

環境教育等促進法に基づく体験の機会の場合

## 明治大学 黒川農場 (川崎市)

認定事業者名：明治大学黒川農場

### 活動を行うようになったきっかけ

自然とのつながりのなかで営まれる有機農業は、科学肥料や農薬等を使用せず、農業の本来の姿を継承しながらの発展を目指す農法です。

農作業体験を通して、農業や有機農業への理解を深めるとともに、「農」のある生活の楽しさを提案しています。

### 活動として行っていること

栽培実習は有機<sup>ほじょう</sup>圃場で行い、栽培に必要な知識を得るための講義は教室等で行います。実習では、年間を通して一区画約 13 m<sup>2</sup>の個人区画と共同区画を利用して、約 20 品目の野菜を化学肥料や化学農薬を使わずに育てます。受講生が積極的に農作業に参加できるよう、講座日以外の日も個人区画の栽培管理ができます。



### 参加者の安全確保について

講師には、受講生の安全確保のために十分に配慮いただいておりますが、万一に備え、参加者全員が障害等に関する保険に加入をしています。

### 体験の機会の場合への参加の状況について

定員は 36 名です。社会人講座として運営しているため特に年齢制限等は設けてはいません。

#### 〔参加した方の声〕

- かなり本格的な内容で非常に楽しく受講できた。講義の中には難しい内容もあったが、役に立つ話も多かった。
- みそや漬物等野菜を使った食品加工の授業も楽しかった。いろいろ勉強になった。
- 農業は大変。でも収穫の時の喜びは何ものにもかえがたい。土壌の大切さを本当に感じました。毎回勉強になっています。



## 地域や国、世代を超えた交流について

特に年齢制限等は設けていないため、老若男女問わず、農業を通じて、幅広い世代の方と交流することができます。

## 環境教育としての効果について

本講座では、農業や食、環境保全等に関することを幅広く取り上げた講義と有機栽培による野菜作りを播種（はしゅ）から収穫・加工まで一貫して体験できる実習を行っています。

上記のような講義、実習を通して、野菜を作るための環境や気候等の自然環境問題にも広く目を向けていただけるような取組を心がけています。



## 終わりに

黒川農場は、都心からも近く、地域連携・地域貢献をコンセプトに建設された大学付属施設です。大学施設ならではのシンボリックな建築物や、整備された圃場での農作業ができる貴重な機会を提供しております。また、実習だけではなく、食や環境に関わる大学講師による貴重な講義を受講することもできます。是非、一度、黒川農場に足を運んでみてください。

## 所在地・申込み方法

**所在地** 神奈川県川崎市麻生区黒川 2060-1

**申込方法** ホームページから所定の申込書をダウンロードの上、必要事項を記載いただき、郵送いただく形式を取っております。

なお、申込者多数の場合は、事務局にて厳正な抽選を行い、受講生を定員数まで絞り込みます。

HP : <https://www.meiji.ac.jp/agri/kurokawa/index.html>